

# 13 大和地区

# 88 大和町中町会

## 歴代会長

初代 本橋 虎之助	6代 松本 寅吉	11代 松田 秀司	16代 吉光寺 久孝
2代 松本 錢蔵	7代 松本 六蔵	12代 荏原 松三	17代 伊藤 栄資
3代 松本 延太郎	8代 山内 薫	13代 市川 忠成	(平成15年4月～現在)
4代 松本 寅吉	9代 大野 慎	14代 佐藤 政一	
5代 伊藤 益五郎	10代 市川 義明	15代 合田 宏	

## 現在の組織

会長の下に、副会長、会計部、庶務部、交通部、厚生部、防犯部、防火部、子ども部、会計監事を設置し、各部には部長、副部長を置いています。また町内を19の地区に分け、地区ごと理事、幹事を置き、組織の確立をはかり、一致協力し日々の業務を遂行しています。

## 町会の歴史

昭和 2年 『中町会』発起人10名で創設  
昭和 22年 GHQの命令により町会解散  
昭和 24年 『大和町中部文化協議会』を結成(中町会再興の年としている)  
昭和 26年 名称を『大和町中町会』と改称・・・区内でもいち早くスムーズに町会の再建を果たす

## 町会活動

毎年5月に定時総会を開催し、前年度の決算報告、行事報告し、当該年度の予算の策定、行事の計画をしています。月初めには定例会を開き、前月の報告、当月の行事予定等を確認しています。安全で暮らしやすい地域づくりをめざし、会員相互の協力を得ながら活動をしています。

## 町会の現状と課題

役員、世話人、行事参加者の多くが同一人で更に高齢化してきています。(参加者不足)  
予想される大災害への対応においては、確立した指揮系統のもと秩序ある行動が必要となります。そのための人材の確保とともに、普段の訓練が必要とされています。

## 活動内容(行政関係等への協力)

警察署、消防署、日赤、鷲宮支えあいネットワーク、大和区民活動センター、中野区社会福祉協議会等々に協力、町会連合会(中野区、大和町)、大和地区合同防災訓練、避難所運営会議等に積極的に参加しています。

## 活動内容(主として町会行事)

週1回の地域防災パトロール、初期消火訓練(木造住宅密集地域なので、防火対策としてスタンドパイプの配備充実を図っており、町会内に現在10台設置)、歳末警戒、敬老会並びに記念品贈呈、新入学児童祝い品贈呈、スイカ割大会、夏期ラジオ体操、お汁粉会、クリスマス会、環境美化活動、資源回収、春・秋の交通安全運動、親睦バス旅行、八幡神社まつりへの協力、街かど消火訓練のくり返し実施、備蓄物資・防災用品の配布等を行っています。



スタンドパイプを使った初期消火訓練